

おれんじニュース

No.415

2024年12月



秋の雲仙 遠方には橘湾と有明海

2024年	12月	1月	時間	場所
専門部会 全体集会	27(金)	25(土)	13:30~14:30	西諫早公民館
			14:30~16:00	

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
定期トレーニング	4
安満岳・鯛ノ鼻・川内峠	5
リベンジ鹿兒島 刀剣山	6
ながさき県民の森	8
岩永さん北海道漫遊記	9
おれんじカレンダー	10

12月



月例山行案内

部	自然・山行部	技研部	ひまわり部
月/日(曜)	12/1(日)	12/15(日)	12/20(金)
山名(行事)	福井谷散策	背振山系縦走	鎌倉山・普賢岳
地 図	江 迎	背振・金山	長崎東北部
集合場所	緑地公園 8:00	西諫早駅 8:00	緑地公園 9:00
難 易 度	体力 1/技術 1	体力 2/技術 1.5	体力 1/技術 1
帰着時間	16:00	19:00	15:00
歩行時間	3.5h	5.0~6.0h	3,0h
交通手段	マイカー	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし
温 泉	なし	なし	なし
参加費	2,000	2,000~3,000	800
申込期限	11/25	12/8	12/15
集 約	今 坂	堺	田 中
備 考	福井洞窟ミュージアム・直谷城跡・吉井の石橋群など史跡、歴史を楽しみながら吉井谷散策します	雪山山行の下準備	里山をゆっくり歩く

1月

部	自然・山行部	技研部	ひまわり部
月/日(曜)	1/5(日)	1/26(日)	1/31(金)
山名(行事)	多良岳 5山縦走	阿曾根子岳東峰	郡 岳
地 図	多良岳	阿蘇・高岳・根子岳	東彼杵・古枝
集合場所	緑地公園 8:00	西諫早駅 6:30	緑地公園 9:00
難 易 度	体力 1.5/技術 2	体力 2/技術 2	体力 1/技術 1
帰着時間	16:00	19:00	15:00
歩行時間	7.5h	4.0~5.0h	4.0h
交通手段	マイカー	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし
温 泉	なし	有(時間に余裕ある時)	なし
参加費	1,500	5,000	800
申込期限	12/30	1/19	1/26
集 約	今 坂	堺	田 中
備 考	新コースを楽しむ	白銀の世界を歩く (アイゼン準備)	山頂迄は雑木林の緩やかで登り易い。山頂は平坦で大村湾、大野原が見える。

事務局より

◇ 新会員紹介 11月1日付けで2名が入会しました。

- ・ 円能寺正弘さん……再入会です、明るくて楽しい方です。
- ・ 田添美鈴さん……行動力のある元気な方です。



∴ 原爆遺構巡りに参加して。



期日：10月19日(土)

行程：爆心地公園～平和公園～浦上天主堂
～原爆資料館。

参加者：15名(おれんじは4名)

*感想

- ・ ガイドのHさんの資料説明で原爆の被害状況がよく解った。また原爆資料館では担当者の方から2人の被爆者の書いた文章を読み聞かせてもらった時には悲しくなり、早く世界中から核兵器がなくなってほしいと思いました。
- ・ 今年で3回目の参加ですが、毎年被爆遺構を巡るたびに新たな悲しみと核兵器に対する恐怖を感じました。

∴ 県連岩登り

・ 10月27日(日)県連の岩登り訓練実施

参加者：10名(オレンジ1名) 場所：長崎市の権現岩 時間：10～15時

過去の事故事例からお互いの声掛け確認を訓練の重点項目とした。

内容としては、ロープワーク、自己ビレイ、セカンドビレイ、支点の構築。

1. 岩上ルートトップに支点(流動分散式)を設置して昇降訓練。
2. 正面ルートではTフェイス、ベビーフェイスをトップロープ&ビレイで懸垂下降訓練。

*感想：有意義な内容で厳しくも楽しい実践訓練でした。

権現岩

流動分散



∴ 長崎フレンズ山の会の長崎街歩き「禁教下直轄地ナンカ岬探索」に参加して 10月24日(木)

概要：1571年ポルトガル船が長崎に来航し、キリスト教が発展を遂げた遺跡を訪ねました。

参加者：14名 (オレンジ：高田 高森 中野 山下文 陣川)



教会の十字架瓦



坂本龍馬の妻おりょう



元県庁跡は岬



出島跡復元



築町幸運の鳥 GOLA 像



大波止より稲佐山、県庁

感想：会員の方の説明により、長崎の街は歴史のある街であちこちにその遺跡を観る事が出来て参加して本当に良かった。

◇ 県連より

- ・ 11月27日(水)ストレッチ講座 講師：野口信隆氏 場所：14～16時 カブトガニアリーナ
- ・ 「雪山訓練」 2025年は県連では実施しない。従って、オレンジ単独で計画予定。

定期トレーニング

コンパニオンレスキュー

実施日	10月5日	引き上げ滑車セット	引き上げ中間マッシャー	3分の1引き上げ
場所	御館山			
参加数	11名			



火曜登山

月日	10/29 五家原岳	11/5 鉢巻山	11/12 雲仙
人数・時間	9名/3.0h	7名/3.0h	6名/3.0h
概要	仏の辻林道登山口～仏の辻～五家原岳～林道～仏の辻登山口。曇天の中のんびり登山道を歩いた。適度な気温と歩行時間で、下山時はコスモスを鑑賞した。	吾妻牧場の里P～鉢巻山～東峰～林道～吾妻牧場の里P。登山道はほぼ樹林帯で歩きやすかった。途中2か所急登があり予想以上に体力を消耗した。東峰の先の展望岩からは吾妻岳、雲仙岳等が望めた。	池の原P～仁田峠～妙見神社～仁田峠～野岳から仁田峠～池の原P。仁田峠Pは好天と紅葉が見ごろで大渋滞。特に妙見岳登山道の中腹からは最高の眺めだった。野岳からの展望も良かった。
備考	白木峰のコスモス  	急登・展望岩  	妙見岳・妙見岳と普賢岳  



水曜登山

月日	10/23 九千部岳	10/30 国見岳	11/6 鳥甲～二合半岳
人数・時間	5名/3.5h	6名/5.0h	7名/3.5h
概要	田代原P～九千部岳～東尾根～遊歩道～田代原P。九千部岳中腹からはガスで視界が悪く登山道も濡れていて滑りやすかった。山頂からの天望もなく、トリカブト等を愛でながら下山した。	百貫～林道登山口～国見岳往復。目印のテープは少ないが登山道は良く整備されており、周囲を確認しながら歩いた。途中近くの三角点719mも探して確認。山にはキノコ類が多かった。	鳥甲岳登山口P～鳥甲岳～摩利支天～二合半岳～大花山分岐～鳥甲岳登山口P。晴天で気持が良く、汗がにじむ程度の適度な山行だった。紅葉を期待したがまだ早かった。
備考	トリカブト・ユキノシタ  	国見岳・登山道  	鳥甲岳・色付きはじめ  

安満岳・鯛ノ鼻・川内峠

2024/10/20

登山概要：世界文化遺産構成で信仰の山、安満岳・鯛ノ鼻・川内峠を訪ね、県の三大離島の五島、壱岐、対馬を眺望予定。

安満岳は白山比賣神社の境内にあり、歩きにくいガレ場参道と高く盛られた跳び石を注意深く歩いた。当日は 10m と強風が吹き荒れ、安満岳の展望所から見下ろす海は白波が立ち、展望はきかなかつた。近くの生月島は綺麗に見えた。

その後、安満岳南峰である天狗岳へ三角点をタッチ。鯛ノ鼻展望所の前に鯛ノ鼻のピーク迄足を延ばして、鯛ノ鼻展望所でゆっくり班と合流後、川内峠へ向かった。

川内峠は一面の草原でススキの原を暫く散策し、田平町の海産物直売所で休憩して帰路に着いた。

行程：西諫早駅 7:55—諫早 IC8:00—松原 BS8:15—佐々 IC9:10—平戸大橋 9:50—安満岳登山口 10:15～分岐 11:20～安満岳山頂 11:30/11:50～南峰天狗岳 12:05～昼食 12:10/12:35～分岐 12:55～鯛ノ鼻山頂 13:40～鯛ノ鼻展望所 13:55—川内峠 14:40/15:05—直売所 15:25—西諫早駅着 17:40



一言感想：

- * どの展望所からも海と島々が綺麗。
- * 風と曇りでもう一つだったが計画外のピークと南峰の三角点まで踏み、計画者をハラハラさせましたが満足の日でした。
- * 久しぶりの平戸と山歩きが出来てよかった。11月に入会しますので宜しくお願い致します
- * 安満岳初めてで足元悪くてゆっくり歩かせてもらった。I、Fさんにお世話になりました。
- * Tさんをフォローし跳び石は回り道とした。

参加者：今坂 大久保 工藤 浦
福岡 吉崎 大原 大矢 川野
白石 陣川 田村
(一般) 円能寺 中村 前田



安満岳より生月島



白山比賣神社



マリア像安置の祠



川内峠にて

リベンジ達成！

鹿児島 刀剣山山行

令和6年10月14日(月)～15日(火)

参加者 福岡、工藤、堺、白石、福田

行程 10月14日(月) 7:20 諫早 IC—熊本 IC—八代 IC—14:00 志布志市(普現堂湧水源)
—湧水源散策民宿泊

10月15日(火) 5:30 民宿発—6:50 垂水市登山口着
～7:00 登山開始～刀剣山 3～2～1～4～5～6 峰 縦走
登山口着 14:10

登山概要

今回の山行は前回2泊3日で計画していたものが雨天で中止になった為に、あえて平日に1泊2日に変更して、行ける人5名での強硬スケジュールでの山行となった。

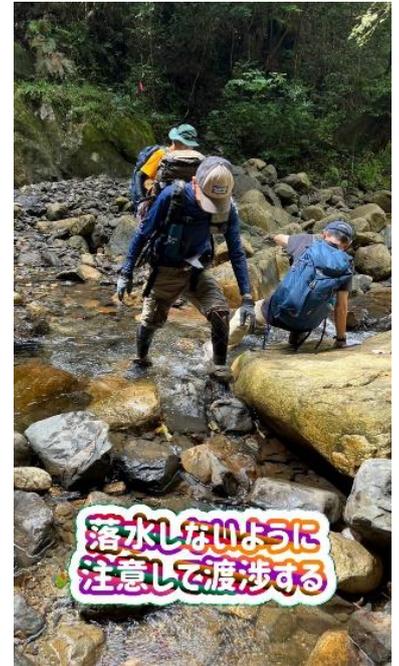
14日の夜のミーティングで登山口まで宿から1時間かかること考慮し、予定より1時間早めの出発とした。この事が後々のスケジュールに影響したことは言うまでもない。登山口の猿ヶ城キャンプ場を7時過ぎに出発し、本城川を10分歩くと最初の渡渉ポイントに到着。川幅2.5mで途中に石が3個、皆どうにかクリアしたが、川幅が広く、せめてロープでも張ってあったらと思った。その後の川から第3峰までの急登が凄すぎる。鎖場があり結構スリルを味わいながら、10時に最初のピークである3峰に到着。ここからの眺めは絶景で天気も良く、錦江湾に白くたなびく噴煙を上げる桜島が映え、時間も忘れ20分も長居してしまった。

その後2峰から1峰へと周り669mの1峰の頂上の岩場に到着。長めの休憩をとった。

これから後は樹林の中を4峰、5峰と周り、6峰に11時20分に到着した。

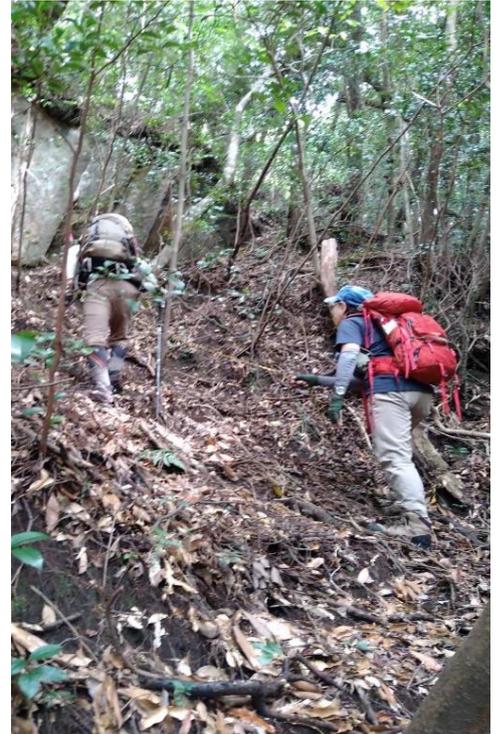
7峰こそショートカットしたものの、今回は1～6峰をすべて登頂することが出来たが、一部三角点が不明な箇所もあり、ここでは登頂したという事にする。

6峰を11時30分に出発し尾根道をひたすら2時間30分歩く事となったが、あまり変化がなく、帰りは楽しさに欠けた半面、登山道も登山者が少ないのか、相当に荒れており、途中道迷いしそうになる場所もあった。また情報把握していなかった林道の崩落箇所もあり、大きく迂回する必要があったが、みんなの頑



張りのお蔭で事故もなく予定の 14 時 30 分前には駐車場に到着することが出来た。

帰りは桜島経由で九州道を北上し、夕食までみんなで食べ、予定の午後 8 時 30 分に全員無事に諫早に帰着した。



一言感想

- ・前回、雨天で中止した計画が 2 泊 3 日であったものを 1 泊 2 日で強行したことに懸念があったが、チームワークと山は早出、早上がりの精神が生きた山行であった。
- ・頂上から見た白煙上げる桜島は壮観であった。
- ・刀剣山は低山ながら深い渓谷で、大きな石がゴロゴロありビックリ。広い沢の渡渉、急斜面に掛けてあるロープを利用し登る。次に梯子を上る。大きな岩に取り付けられたいくつもの鎖を掴みながら登る。緊張の連続だったが楽しかった。



- 3 峰の頂上から見た桜島、大笹柄岳など素晴らしい眺望だった。泊った民宿も雰囲気良く満足。
- ・渡渉から登山を開始して急坂、クサリ場、ハシゴ場、第 1、2 峰の岩山は予想通り展望も良く、面白かった。それ以降の尾根歩きは期待外れ、ヤブコギもあり疲れた。最後の渡渉場では小滝と奇岩ときれいな水で癒された。
 - ・鹿児島は長崎から 6 時間と遠かったが、長崎では目にする事の出来ない奇岩や綺麗な渓谷がとても新鮮で、民宿の人達の人情にも触れ、良い天候の中を非常に有意義な山行となった。

ながさき県民の森 「フイトンチッド浴コース」

行程

緑地公園 9:00—県民の森管理棟 10:10～発 10:25～フイトンチッド駐車場 13:40 発 13:50
琴海赤水公園 14:00～発 14:15—緑地公園 15:20

登山概要

キャンプ場管理棟駐車場で、準備体操してスタート。前半は岩背戸溪流まで。森林の中を下りが続く。山道はよく整備されていてフイトンチッドをたっぷり浴びながら歩く。岩背戸溪流でせせらぎを聞きながら昼食。階段状の急登が続くが、適度休憩を取りながら進む。駐車場(ゴール)近くのベンチテーブルで、Oさんからお手製のケーキが振舞われた。「山でケーキを食べられるなんて最高！」の声、声でした。途中で道を間違えた事が、結果的にはショートカットになり、予定よりも早めゴール。帰路 I 氏の提案で「琴海赤水公園」に寄り道。公園から大村湾の展望は素晴らしかった。「岩背戸溪流ではダイヤモンドソウの群生を見られた。



参加者: 今坂, 松岡, 高田, 金丸, 高森, 田中
大矢, 大久保, 山下文, 中野, 福岡

一言感想

*今日のフイトンチッドコースは健脚コースとほとんど同じでしたが、リーダーがゆっくり歩いてくれて、とても歩きやすかったです。森のフイトンチッドを十分に浴びて、リラククス出来ました。Oさんのケーキも美味しかったです。

*健脚のコースと思われる下り上り、変化に富んだコースでしたが。木漏れ日の中を歩くと、今度は美しい川の流れ、自然に癒された今日の山行でした。帰りに立ち寄った琴海赤水公園からの眺めにも感動しました。

*今日の県民の森、フイトンチッドコース本当に癒されました。高低も適度に、空気も美味しく。手作りのケーキも頂いて、赤水公園で大村湾の素晴らしい展望まで楽しめて。これで900円は安すぎる。

岩永さん北海道漫遊記 ①

現在 88 歳の岩永さんはオレンジ HC の元会員であり、経ヶ岳に毎日のように登っていることで知られている。

毎年夏を北海道で過ごす。自分で車中泊用に改造した車で諫早から北海道へ渡り、1～4ヶ月北海道を巡る。

北海道の旅路を聴く機会があり、オレンジニュースの記事にすることの了承を得た。

幼い頃

幼い頃は肺炎にかかるし、胃腸は弱いしのいわゆる虚弱体質であったが、今と変わらず手先は器用だった。ソフトボール(草野球)の仲間によく誘われていたのも野球が上手というよりボールやミット、バットを手造りしたり、修繕ができるために仲間から重宝がられていた。そしてソフトボール部に入っていたおかげでだんだん体力も付き元気になっていった。

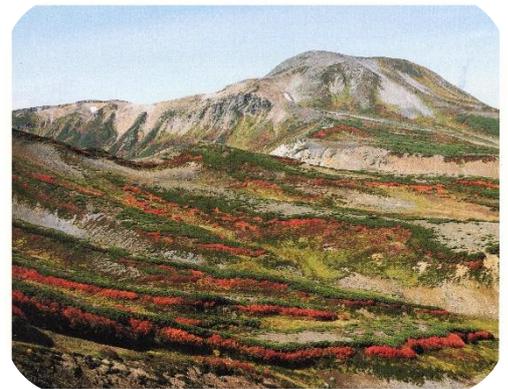
山登りを始めたきっかけ

趣味としては旅行、カメラでありソフトボールは続けていたが 54 歳の頃に椎間板ヘルニアなり、ソフトボールはできなくなった。整形外科にかかり牽引など治療を続ける中で歩くこと、しかも登山がいいことをいろいろな本を読んで知る。その頃オレンジハイキングクラブの S 氏に出会い、また K 氏にも出会う。K 氏の指導の下九州のいろいろな山に登るうちにすっかり山に魅せられていった

北海道へ行くようになった動機

62 歳で定年退職し、その後、職業訓練校へ行った時に北海道に行った人の話を聞き、自分も行きたいと思った。

その間も屋久島、K 氏と西穂高へと登るうちに、いろいろな山への挑戦ができるようになった。それと同時に様々な登山者と出会った。そのなかで 65 歳の時、尾瀬で地元の新潟日報社の記者と出会い、燧ヶ岳の頂上でのモデルを頼まれた。尾瀬の宿に泊まっていた時、札幌から来た人と出会い、食事の時に 1 か月ほど北海道に行きたいと話していた。その彼から 1 週間後、詳細な 1 か月分の北海道山行計画書が送られてきた。その計画書を忠実に実行することですっかり北海道に魅せられてしまう。これが 2002 年のことで、それ以後コロナ禍で行けなくなった 2 回以外は毎年短くても 1 か月、長い時は 4 か月の滞在で山々を登ったり、地元の人たちと生活を共にしてきた。



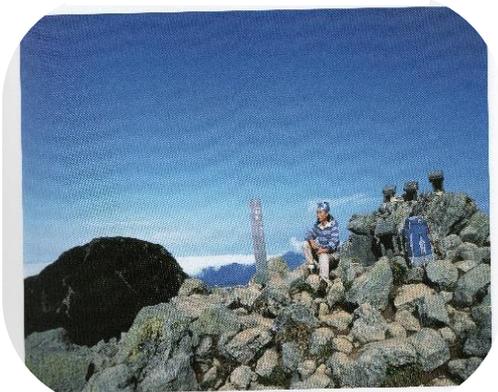
北鎮岳 ナナカマド、チングルマ、ハイマツの縞模様



自分で改造した自家用車の内部



経ヶ岳登山 1234 回目



燧ヶ岳の頂上でのモデル

おれんじカレンダー

12月			1月		
1	日	福井谷散策 (自然・山行部)	1	水	
2	月		2	木	
3	火	火曜登山 (自主)	3	金	
4	水	水曜登山 (自主)	4	土	
5	木	緑の地平線歩き (自主)	5	日	多良岳5山縦走 (自然・山行部)
6	金		6	月	
7	土	コンパニオンレスキュー (技研部)	7	火	火曜登山 (自主)
8	日		8	水	水曜登山 (自主)
9	月		9	木	
10	火	火曜登山 (自主)	10	金	
11	水	水曜登山 (自主)	11	土	コンパニオンレスキュー (技研部)
12	木	緑の地平線歩き (自主)	12	日	
13	金		13	月	
14	土		14	火	火曜登山 (自主)
15	日	背振山系縦走 (技研部)	15	水	水曜登山 (自主)
16	月		16	木	緑の地平線歩き (自主)
17	火	火曜登山 (自主)	17	金	
18	水	水曜登山 (自主)	18	土	
19	木	緑の地平線歩き (自主)	19	日	
20	金	鎌倉山・普賢岳 (ひまわり部)	20	月	
21	土	運営委員会(13:30~)	21	火	火曜登山 (自主)
22	日		22	水	水曜登山 (自主)
23	月		23	木	緑の地平線歩き (自主)
24	火	火曜登山 (自主)	24	金	
25	水	水曜登山 (自主)	25	土	専門部会 全体集会
26	木	緑の地平線歩き (自主)	26	日	阿曾根子岳 (東峰) (技研部)
27	金	専門部会 全体集会	27	月	
28	土		28	火	火曜登山 (自主)
29	日		29	水	水曜登山 (自主)
30	月		30	木	緑の地平線歩き (自主)
31	火		31	金	郡岳 (ひまわり部)

川原顧問所掌➡緑の地平線歩き (9:00)、コンパニオンレスキュー(第1土曜 9:30) 緑地公園集合

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	鎗水 律夫
編集責任者	高田啓子
編集委員	工藤学、福田清人、吉原昌弘、陣川光子、西寿男、福岡正廣
発行年月日	2024/11/23
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com



オレンジ HP QR